

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和3年4月1日

活動月	令和5年4月（着任2年1ヶ月）
主な活動	1. 番所鼻公園での出店・イベントの開催 2. 伊佐市でのワークショップ参加と熊本視察 3. ゴッソイまつりの取り組み

1. 番所鼻公園での出店・イベントの開催

番所鼻公園でのキッチンカーイベント「絶景ごはん」の22回目を4/30に開催しました。今回はゴールデンウィークの2日目でしたが、想定よりも落ち着いた客足でした。コロナも落ち着いてきたこともあり、県内各所で同様のイベントが開催されており、今後の公園での拠点形成などの計画とあわせて、番所鼻らしい形でイベントや出店の計画を考えていきたいと思っています。



2. 伊佐市でのワークショップ参加と熊本視察

4月22日、伊佐市でのワークショップにて番所鼻公園での事例をお話する機会をいただきました。番所鼻での公園づくりは、地元のまちづくり組織の存在＋公園内での民間施設＋社会実験により、民間主導での公園運営に取り組んでいることを中心に紹介しました。ワークショップの中でも活発な議論がなされており、こちらも刺激を受けました。



また、熊本の方まで足を伸ばし、公園等の事例等を視察してきました。人吉のクラフトパークでは、鯉のぼりに地元の子供たちの名前が書かれており、沢山の家族連れが来園しており、季節感や地元の愛着が感じられました。水俣のエコパークでは道の駅と併設されており、当日は駐車場でマルシェイベントも開催されていたこともあり、大勢の方が来園していました。

地域おこし協力隊活動報告書

木の温かみのある建築空間に地産のものを扱った飲食・物販機能が集約されており、地域の魅力的な商品や活気が溢れているように感じました。



3. ゴッソイまつりの取り組み

頤娃町の夏の風物詩であるゴッソイまつりが、今年4年ぶりに開催する予定で、新たなカタチでの祭りの再開に向けて、実行に向けた話し合いのお手伝いをしています。これまで夏に開催していたスタイルを変えて、農産物が出揃い行楽シーズンでもある11月に開催することになり、また実施内容も新たなメンバーを公募等で加えながら考えていくことになりました。祭り開催にあたっては会場としての"公園"の役割も大きく、上手く利活用しながら、協力隊活動にもつなげていければと考えています。

えいの ゴッソイ まつり

2023.11.26日曜日4年ぶりに開催予定
新しく色々な事にチャレンジします
詳しくは裏面をご覧ください！

何のためにする？

- 集える場をつくる
- 頤娃をまるごと楽しめる
- 次の世代につなげる
- "ここにしかないもの"頤娃ならではの？

まつりの理念を考えました！

※えいのゴッソイまつりのあり方検討委員会(2021-2022)で検討しました。

- 何よりもやってみる人が楽しく
- 思い・充実感を強く感じる
- 身の丈にあっている
- 色々な人を巻き込める

どんなことを大切に？

まつりの企画を一緒に考えるメンバーを募集します！

たとえば、頤娃の美味しいものを"ゴッソイ"味わえる企画、魅力的な自然・スポットやまちあるきなど頤娃を一日めぐれる企画、頤娃の人や文化に出会い交流できる企画などなど。
"頤娃ならではの"体験ができる祭りを一緒に考えましょう！

お店や事務所、公園、公民館、田んぼ・畑…
頤娃全域が一体となってまつりを盛り上げていきましょう！

まつりを一緒に盛り上げる会場も募集！



▲此券はこちら(¥4/30まで)

■ SNS

□ 番所鼻自然公園



BANDOKOROBANA_PARK

Facebook ▶ 「番所鼻自然公園」

Instagram ▶ @Bandokorobana_Park

@agribits_farmersmarket

□ ふれあい瀬平公園



EIFUREAISEBIRAKOUEEN

Facebook ▶ 「颯娃ふれあい瀬平公園」

Instagram ▶ @eifureaisebirakouen

▼ 番所鼻自然公園での取り組みについて（2021 年度活動報告動画）

https://www.youtube.com/watch?v=_XwIhNZWJfw